



た。アメリカでは衣食住のどの点から見ても日本との違いを感じる事ができました。またホストファミリーの方たちは私たちをとっても温かく受け入れてくれました。言葉で何かを伝えるという事は、なかなか難しかったですが、ホストファミリーの皆さんは何を言いたいのかを理解しようとしてくれました。

サマーキャンプを経験し、異国の文化を知り、たくさんの方の優しさを知りました。目標にしていたこと以上のことをたくさん学ぶことができたので良かったです。

**小野中2年 鈴木 千捺**

私が、サマーキャンプに行って感じたことは、アメリカと日本の文化の違いです。例えば、日本では朝ごはんは、白米、魚、みそ汁なのですが、アメリカではシリアル、牛乳、フルーツでした。またレストランの盛り付けは食べきれないぐらい多くてびっくりしました。私がアメリカの食生活で感じたことは、量が多いことや味つけが濃いこと、またスイーツなどは甘いことです。この研修ではいろいろな方にお世話になりました。私

ちを受け入れてくれたホストファミリーなどたくさんの方への感謝の気持ちを忘れずに、研修したことを今後にかしていききたいと思います。

▽キャンプ場でのクックアウト (右)



△キャンプ場で…さあ、川下りに行くぞ! (手前)

**小野中2年 舘川 夢**

私は今回のサマーキャンプで、たくさん経験をして良かった点と反省点がありました。

良かった点は、一日ごとに自分ができることを積極的にやれるようになって、行動が早くなったところです。また生活の違いを自分の体で実感できたことも良かったです。反省点は、事前学習や学校

で学んだ英会話を実際に使えず、自分の気持ちをアメリカの方に伝えることができずに相手を困らせてしまったところです。

しかしこの反省点や今回のサマーキャンプの経験をこれから生活に生かして今までよりさらに成長することができればいいと思います。



△キャンプ場の仲間たちと (右から3番目)

▽ホストファミリーとお別れするとき (前列右)



**小野中2年 久保田 絵那**

私が最初に目標にしたことは、自ら積極的に会話することと文化の違いを学んでくることでした。しかし、いざアメリカに行ってみると自分から話し掛けることがあまりで

きませんでした。そんなとき、ホストファミリーの方たちが話しかけてくれました。するといつの間にか自分からも声を掛けられるようになったことがうれしかったです。文化については、食事、あいさつ、生活スタイルなど、日本文化との違いを多く発見することができました。

私は、このサマーキャンプに参加できて本当に良かったと思っています。今後は自分から行動できるようにすることを目標にして、何事も頑張りたいです。

▽ホストファミリーのお父さんと(右)



△キャンプ場でアーチェリーに挑戦(左から2番目)

**小野中2年 松本 捺希**

▽スモア(マシュマロのお菓子)をつくってみよう!(右)



△キャンプ場で乗馬に挑戦

私が学んだことはグレンロック町・アメリカと日本の違いです。グレンロック町は、教育をするにはとてもいい所です。お金がかかっても、ここで子どもを育てたいという人が多く、図書館や消防署がボランティアで組織され、その教育力と環境のすばらしさに感動しました。

アメリカと日本の違いはまずお風呂です。日本では湯舟に漬かりますが、アメリカはシャワーだけです。またアメリカのスーパは日本よりも